JYONAN通信

第67号
令和元年10月号

株式会社　城南組　TEL:075-841-1403　FAX:075-812-0457

この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい
今後もなんらかお付合いが続けていただけたらと思い作らせていただきました
お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です
かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の代表取締役　寄本　猛です

今年も台風による大きな被害

九州や関東に大きな被害をもたらした今年の台風。特に連日の報道されている千葉県の広域の停電。長期の停電は生活ができないと思われますよね。涼しくなってきたとは言え、まだ昼間の冷房も必要な日もあります。ガスは大丈夫と言っても電気が必要なガス器具も多い。
昨年の台風21号との違いは電柱まで折ってしまう**風速60m/s**級の暴風雨。
ゴルフ練習場の鉄柱倒壊、オーナーは近隣家屋の損壊はあくまで台風による被害であり、ゴルフ場サイドには過失はないと言っているようですが・・・どうなるのでしょうか？

いずれにしてもテレビニュースにはなっていなくても、大変なことが多数起こっていると思われます。
近年毎年のように台風や地震による大きな災害が起こっているので、真剣にその予防・対策を考え、実行していかなければなりませんね。
私も防災士として地域の防災活動に主催者側で参加し、地域の安心安全の為、住民の皆さんの意識改革、知識の向上や防災訓練に多くの方が参加いただけるよう取り組んでいますが、まだまだ予防や対策もせず、また地域の防災訓練にも関心があまりない方が多いようです。
被災したら誰かが助けてくれる、緊急時には公的援助を早期に受けられると思われますが、大規模災害時で被災地域の状況をテレビなどの報道では、よく自衛隊や消防・警察の救助がすぐに来てくれたような映像や救助活動が順調であったり、救援物資が即日に届いているような映像を見ます。

メディア的には絵になりますから、そんないい場面ばかり映されますので勘違いします。
初期に物資が届くのはほんの一部の地域だけであったり、物資の量が全く足りなかったり、まったく数日間救助も物資も届かない地域も多くあるようです。
基本初期の防災活動は、自力（自助）又は近隣や地域ぐるみで助け合い（共助）で切り抜けていかなければなりません。
近隣地域の助け合いの初歩の訓練は、地域の活動参加（運動会、お祭り、地蔵盆、自治会活動、清掃活動、ボランティア）から始まっていると思います。
参加できる行事には積極的に参加いただき、近隣の皆さんと良き知り合いになることですね。

普段から！

- **家の外の備えは十分か**（屋根・外壁・石垣やブロック塀大丈夫？側溝や排水管詰まっていませんか？）
- **非常用品の備蓄があるか**（懐中電灯、ラジオ、ライター・マッチ、救急薬品、非常用食品、水、着替え、タオルなど）
- **家族で話し合おう**（緊急時の連絡方法、もしもの時落ち合う場所、役割）
- **ハザードマップを入手しておきましょう**（災害の恐れがある地形、川など 役所で入手できます。またはホームページから）
- **近隣の建物や道路のことを知っておきましょう**（地形の高低差、道路の冠水、床下浸水の恐れ、側溝水路に注意）
- **近所の方とはコミュニケーションをとりましょう**（災害時は遠くの身内より近隣　救助や避難所暮らしの際大きな力）

高校卒業　「進路その後」

通信66号の続きですが・・・
クラスメートで京都市内に就職したのは私を含めて5名で、４名が京都建設業協会に所属する建設会社に入社し、1名が設計事務所。現在も同じ会社に在籍しているのは私だけとなりました。
京都に居住していますが、設計事務所が変わったＩ君。転職して地元の建設会社に帰った二人や、岐阜県郡上八幡の建設会社社長の長女との結婚で養子に入ったＹ君。

そのＹ君の話ですが、朽木村出身で下宿暮らし。私と同じイニシャルＹで、出席番号も私の一つ前。何かと近い存在で仲良くしていましたが、帰宅部で何事も一生懸命さはなく、適当で教科書は全部学校に置いて帰るタイプなんで成績も下位。

そんなＹ君、現場監督として3年目くらいだったでしょうか。**『寄本、俺がやってる現場見に来いや』**というので現場へ会いに行くと、東山通りの面した鉄筋コンクリート6階建ての事務所兼店舗の現場でした。
前面道路も常に車で混んでいて、歩道も狭くやりにくい環境の現場で、若干二十歳であの適当なＹ君がこんな現場一人でやってるとはびっくりしました。そして、どや顔で現場の説明をしてくれました。
要は自慢したかったでしょうね。Ψ(`∀´)Ψ　しかしＹ君変わったな！

その後の早い時期に岐阜県へ養子に行くと結婚の連絡を受け、式後日で奥さんの同級生とのお祝いの会に出席してほしいというので、郡上八幡まで同級生4人で行きました。
待ち合わせの最寄りの駅で待っていてくれた女性がいました。
まだ高校生かな？嫁さん未成年？その場は聞き出せず自宅まで案内されてびっくり。Σ(ﾟдﾟ;) ｽｵｫ!?
広大な敷地に大きな純和風住宅と横に事務所と思われる建物と大きな倉庫。
ずらっと並ぶダンプに重機類。田舎なので土木が主な建設会社のよう。
家に案内され玄関に入ると、待ち受けていた女性が膝まつき深々と頭を下げ、
『遠いところ来ていただきありがとうございます』とあいさつしてくれ、
その礼儀正しさと綺麗可愛さにびっくり。(*°０°)ﾊｯ!!
『このひとが嫁さんか！』と驚きの納得。
駅まで迎えに来てくれていたのはお嫁さんの妹さんでした。
よくできた姉妹ですよね。(*'▽'*)わぁ♪

そして後からあいさつに出てこられたお父さんにびっくり。どうみても『○○ざ』。
怖い顔してはるなぁ。まさしく田舎の土建屋の**『おやじ』**。
娘さんとは似ても似つかずですが、お母さんに会って納得！母親似でよかったね。
さぞかし父親のしつけは厳しかったのかと思われます。

その夜、地元の料理屋でお祝いの会。こちらは4人で、お嫁さん側は男女あわせて20人ほど。
完全にアウェイ状態。若さとにぎやかさに圧倒され、宴もたけなわ、お互いに何か披露ということで、お嫁さん側が定番の歌・・・普通やな。
こちらは急な振りに困惑？何しよう？　4人の歌える共通の歌はこれしかない『**校歌！**』♪🎤♪
今思えば、他に歌える歌は無かったかな？と恥ずかしさがこみ上げてきますが、運動会の応援で何度も歌わされているので覚えている！
今でも歌えます。今でもある**『母校愛』**ということでしょうか・・・・・＼(^▽^)/ (^▽^)/ (^▽^)/♬

Ｙ君とはここ数十年会っていませんが、きっと会社の後を継ぎバリバリやっていることでしょう。
こうして思い出すと同級生とは会いたくなりますね。

・・・次回以降に京都に来て親友となったＴ君のこと

最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。
※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしていましたら恐れ入りますがご連絡いただければ　送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいつくりのお手伝い～

〒604-8803　京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

おかげさまで創業105周年

夢工房 JYONAN 建築設計施工

株式会社　城　南　組

TEL:075-841-1403　FAX:075-812-0457
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.jonangumi.co.jp　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：info@jonangumi.co.jp
facebookで日頃の出来事や現場の進行状況を掲載しています。
建築業許可　京都府知事（特-27）第1490号